



けやきっ子

東根市立東根小学校

学校だより

No. 3

平成26年7月24日発行

落ち着いて過ごせた1学期

1年生が育てているアサガオが見事な花をつけ、大けやきとともに、子どもたちの登校を出迎えてくれています。

4月に79名のかわいい1年生を迎えてスタートしてから、早いもので3か月以上が過ぎました。この間、6年生が最高学年らしいリードで学校を引っ張ってくれています。自分たちの学校生活を自らよくしようと、児童会では運営委員を中心に各委員会が様々な提案と取り組みをしてくれています。対外的な各種大会でも大活躍でした。



算数っておもしろい！考えるって楽しい！

以前、朝会の校長講話で、「考えるときは頭から湯気が出るほど考えよう。書くときは鉛筆の先から煙が出るまで書こう…」と、本気で学ぶことの大切さを話しました。

本校では、学校を挙げて算数の学習指導の研究に取り組んでいます。学んだことを使って新たな課題を解決する、自分の考えをしっかりとつ、交流をとおして考えを深めることなどを大切にしています。第一中や学習ボランティアの先生にも入っていただいています。

1学期、すべての学級で、一生懸命考える、分かるまで挑戦する姿が見られました。算数っておもしろい、考えるって楽しいといった感想も聞かれるようになりました。

交通事故0(ゼロ)継続中!!

何よりも喜ばしいのは、登下校や家に帰ってからの交通事故が1件もなかったことです。これは、子どもたち一人一人の努力はもちろん、保護者のみなさま、そして朝晩子どもたちの安全に気を配っていただいたけやきっ子見守り隊、地域のみなさまのおかげです。心より感謝申し上げます。

でも、油断は大敵です。自転車乗りや縁石歩行など、危険な様子も見られます。夏休み中も事故に遭わないよう、より一層気をつけていきましょう。

子どもたち一人一人が、それぞれがめあてをもって学校生活を送ることができました。そして、素晴らしい取り組みや成長が見られた1学期でした。その結果が『おしらせ(通知表)』に表れています。学年だよりや『お知らせの見方・生かし方』を参考に、努力が足りなかったところを叱るのではなく、子どものがんばり、よさをほめ、励ましてください。その方が、子どものやる気に火をつけ、次につながります。

1学期間の学校へのご理解ご協力に心より感謝申し上げます。(校長 元木正史)



社会力・探究心をつける夏休みに！

夏休みは、子どもたちを家庭・地域にお返しする期間だと思っています。また、この休みは、時間がたっぷりあります。普段できないことに、じっくり取り組める絶好のチャンスです。手伝い、子供会や地域の行事への積極的な参加など、家庭・地域の一員としてたくさんの体験を積ませてください。

2学期の始業式には、一段とたくましくなり、全員が元気に登校してくれることを祈っています。

古城が丘 点描

校舎のあちらこちらにあるごみ箱です。木製で、とてもかわいいイラストも描かれています。黒板消しクリーナーの台にもなり、とても重宝しています。

実はこれ、平成11年度の卒業記念製作です。ふたの内側に製作者の写真と名前が貼ってあります。なかには、今年新規採用教員として赴任した安藤教諭が作ったものもあります。見つけられるかな。

